

5 協働による持続的なまちづくり

5-1 都心まちづくりにおける協働の考え方

成熟型社会への移行に伴い、これからのまちづくりには、管理運営にも配慮し、地域に関わるさまざまな人々が地域特性を重視し、協働で地域の価値を維持・向上させるための取組、『エリアマネジメント』の視点が重要となります。



5-2 重層的な体制によるエリアマネジメントの推進

持続的かつ効果的にまちづくりを進めていくために、街区単位、地区単位、さらには都心全体を対象とする重層的なマネジメント体制を構築します。

こうした体制に基づき、各地区の特性にあったまちづくり、地区間連携・協働による一体的な都心のまちづくりを推進します。

